

<外部資金に関する申告記入例>

(様式2)

<申請日の記載>: 令和 年 月 日

【記入例】

利益相反自己申告書<随時申告>

東北医科薬科大学 学長 殿
利益相反管理委員会委員長 殿

研究代表者・研究分担者の
区分について、ご記入くだ
さい。

研究課題名: ○○○○のゲノム解析に係る△△△△の研究

研究代表者・研究分担者の別(どちらかに○): (代表) ・ 分担)

間接経費を含んだ総
額をご記入ください。

上記研究課題に係る研究費等の交付元、共同研究の相手機関等:

- ☒ 文部科学省(研究種目: 基盤研究(C)) (金額: 4,420,000 円)
- ☐ 厚生労働省(研究種目:) (金額: 円)
- ☐ その他公的機関(名称:) (金額: 円)
- ☒ 民間企業・財団(名称: △△△△株式会社) (金額: 3,000,000 円)
- ☐ その他(名称:) (金額: 円)

研究費が200万円(間接経費を含む)を超える
場合等、2. ①~⑩に該当する場合、申告「有」、
として3. を記入。

ただし、複数年に渡って交付される場合、交付
初年度に随時申告し、その後は定期申告に記載
してください。また、単年で総額200万円に満
たなくとも、複数年で200万円を超える場合に
は3. に概要をご記入ください。

1. 所属教室等・職名・氏名

(1) 申告者(本人)

所属教室等・職名: .

私の上記研究課題に係る利益相反の状況は

(2) 所属教室(部署)の長(※本人が教室責任)

所属・職名: .

上記の者の利益相反に関する状況は、以下のとおりであることを確認いたしました。

2. 本人の利益相反に関する申告

本研究課題に関係すると思われる、下記①~⑩の行為について申告願います。

- ① 間接経費を含んだ総額が年間200万円を超える研究費の受入れ(科学研究費・受託研究費・奨学寄附金・助成金等)
- ② 年間200万円を超える知的財産権(特許等)によるロイヤリティ収入
- ③ 年間100万円を超える個人の収入となる金銭の供与(給与・報酬・謝金・講演料・原稿料・学術指導等。ただし、国、地方公共団体、独立行政法人、教育機関及び病院等(予防診断を含む医療行為を行う場合)による報酬を除く)
- ④ 年間200万円を超える設備・機器の提供(無償の物品提供を含む)
- ⑤ 年間200万円相当を超える人的支援(研究員の受入れ等)
- ⑥ 200万円相当を超える株式(未公開株・新株予約権を含む)を保有
- ⑦ 同一組織から500万円を超える物品・サービスを購入
- ⑧ 本学の学生・研究生等を企業等の活動に従事させている
- ⑨ 上記①~⑧のほか、経済的利害関係がある(何らかの経済的な利益を得ている)または産学連携活動に類似した活動を実施している(但し、上記の設定金額未満の場合は対象外とする)
- ⑩ 上記①~⑨のほか、臨床研究等、倫理審査申請に必要な場合

＜外部資金に関する申告記入例＞

【対象行為】①～⑩（経済的利害関係・産学連携活動等）に関し、該当の有無について（ ）に○印を付けてください。

- （ ○ ） 有 → 3. に進み、**具体的な事項を記載**する。
 （ ） 無 → 4. に進む。

まず当該外部資金内容を記載、その他に当該研究にかかる、他の企業・団体からの外部資金等の受け入れがある場合、それを記載。

3. 本人の経済的利害関係等の内容

対象行為	企業等との関わり ※具体的に	企業・団体名 ※法人格（株式会社、公益財団法人等）を明確に記載してください	時期・期間 （当該年度）	総額 （間接経費を含む）
①	基盤研究（C）	日本学術振興会	H31. 4～R3. 3 （3 年間）	4, 420, 000 円
①	奨学寄附金の受入	△△△△株式会社	H31. 4～R1. 3 （1 年間）	3, 000, 000 円

4. 家族[※]の利益相反に関する申告

※教職員と生計を同じにする配偶者及び一親等の者

前記【対象行為】①～⑩（経済的利害関係・産学連携活動等）に関し、該当の有無について（ ）に○印を付けてください。

- （ ○ ） 有 → 5. に進み、**具体的な事項を記載**する。
 （ ） 無 → 終了です。

家族に関して当該研究にかかる、他の企業・団体からの外部資金等の受け入れがある場合、それを記載。

＜外部資金に関する申告記入例＞

5. 家族の経済的利害関係等の内容

本人との続柄	対象行為	企業等との関わり ※具体的に	企業・団体名 ※ 法人格（株式会社、 公益財団法人等） を明確に記載して ください	時期・期間	金額（内訳）
配偶者	③	研究費の支給元企業の役員を務めている	△△△△株式会社	H29.4～ (現在に至る)	5,000,000 円 (役員報酬／年)

※臨床研究に関する申告の場合

6. 被験者に対する利益相反に関する説明（人を対象とする医学系研究に関する倫理指針）

いずれかに○印を付けて下さい。

- () 説明をした。(実施予定を含む)
 (○) 説明をしない。

※ 記入が済みましたら、利益相反管理委員会（事務担当：企画課）へ提出してください。

※ 申告内容に変更が生じた場合には、速やかに利益相反管理委員会にご連絡願います。

以上